

平成20年9月
 富士電機システムズ株式会社
 オートメーション事業本部
 コントローラ統括部

MICREX-SXシリーズ SPH SPH2000 機能拡張のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素より、富士プログラマブルコントローラをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
 さて、MICREX-SXシリーズ SPH2000において、ファームウェアのバージョンアップによる機能拡張を行いましたのでご案内申し上げます。

敬具

－ 記 －

1. SPH2000変更内容

項目	対象形式	機能拡張項目
ファームウェア変更	SPH2000 CPUモジュール NP1PM-48R NP1PM-48E NP1PM-256E NP1PM-256H	(1) 32ビット 1msフリーランカウンタの追加

2. SPH2000変更に伴う注意事項

- (1) 2008年7月22日の生産品より対応しました。
- (2) 対応バージョン
ファームウェアバージョン「V11」以降にて対応します。
- (3) 価格、および形式は、現行製品と同一で、変更はありません。

3. 機能拡張項目の概要

- (1) 32ビット 1msフリーランカウンタの追加
32ビット 1msフリーランカウンタをシステムメモリに追加します。経過時間や周期等を算出する場合、従来タイマ命令を起動して現在値の差分を取る必要がありましたが、タイマ命令を使用することなく算出が可能となる機能を追加しました。

アドレス	名称	概要
%MD10.446	32ビット1msフリーランカウンタ	1ms周期でインクリメントされるカウンタ (0~4294967295)

(2) 注意事項

- ①カウンタの精度は±1msです。
- ②カウンタ値が4294967295(H'FFFFFFF)になると0に戻り、カウントを継続します。
- ③以下の条件でカウンタ値が0クリアされます。
 - ・電源投入時、及びアプリケーション起動時
 - ・冗長化システムにおいて、待機⇒稼動移行時

以上